置~TOMOGARA~

令和2年度 明石市立大久保北中学校生徒指導通信9月号

他人と最も上手く協力できる人が、最大の成功を収めることができる。アンドリュー・カーネギー



9月の月間目標

新たな目標を立てよう。 健康な体づくりをしよう。



◎先日から体育大会の取り組みが始まりました。連日暑い中での取組みになります、乗り切る ためにも、しっかり食事・しっかり睡眠(休養)・しっかり水分補給を徹底しましょう。

また、取組みの際は、帽子をかぶるなど、個人でも熱中症対策を行って いきましょう。

- ※不調を感じた時は迷わず周囲に知らせましょう。
- ※いつもより多めにお茶や水、スポーツドリンクを持参しましょう。
- ※好き嫌いをしない(バランス良い食事)、程よい塩分摂取を心がけよう。
- ※体育大会の取り組み期間中は体操服登校になります。



人間関係心得(体育大会の取り組みでも意識しよう)

相手が大切にしていること 自分から笑顔で挨拶をし 自分の意見も述べ 相手に合わせるばかりではな どんなに忙しくても相手の目を見て話 どんなに腹が立ってもまずは話を聞 相手の素敵なところを口に出し 近すぎず遠すぎずほどよい距離感を保 艮いところを見ようと まずは相手に期待せずに自分から動くこと して伝え

夢を叶えるための『代償』は喜んで払おう

「夢を叶えたい」と思った時にはまず「どうやって叶えるか」を考える人が多いと思いますが、夢 を叶えようとする人の多くは一番大事なことを見落としがちです。夢を叶えるために一番大事なの は「どんな痛みを伴いたいか」です。人生というのは「等価交換の法則」で出来上がっているので、 何かを得る為には、何かを犠牲に(努力)する必要があります。例えば、ムキムキの筋肉をつける には、きついトレーニングをし、食事の制限もする必要があります。この場合「代償」になるのは 筋肉痛や疲労、空腹や時間などです。しかしほとんどの人は「得るもの」ばかりを見ていて、「代 償(努力・我慢)」の部分に焦点を当てていません。「成功の為の代償を避けたがる人」「成功の為の 代償は喜んで払う人」この「意識の差」が夢を叶えられるかの差になってきます。だから、目標を 達成したい時は「その先で何を楽しみたいか」も大事ですが、「その代償に耐えられるか」を考え れば余計な代償は払わずに済み、実行するときは「耐える覚悟」を決めている分、達成できる可能 性も高くなる訳です。夢が大きなものであればあるほど「代償(努力・我慢)」も大きくなります。し かしほとんどの人は心の準備をしていなかったばかりにそれに耐えきれず「妥協」をしてしまいま す。「好きなことで生きていく」というと「苦痛を伴わず生きていくことだ」と勘違いしがちです。 が、どんなことにも代償は伴います。その代償まで含めて好きになってこそ、本当に好きなことだ と思います。「○○になりたい」と思っていても一向に近付く気配がないのであれば「欲しがるこ と」を楽しんでいるだけで、もしかすると本気で夢を叶えたいなんて思っていないのかもしれませ ん。何となく楽に生きたいだけなのかもしれません。「どんな痛みを伴いたいか」「どんな痛みなら 伴えるのか」それを考えると自分の夢を叶えるための大きな一歩を踏み出せるはずです。「やり遂 げる覚悟」を持ってなりたい自分になろう。

保護者の皆様へ



- ◎9月12日(土)、第34回体育大会(雨天順延)が行われます。 生徒への応援をお願いいたします。
- ◎本校の体育大会は、例年、生徒の安全確保及び不審者対策を第一に考え、入場制限を行っておりま す。それに加え、今年度は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、生徒のソーシャルディス タンス確保のため、保護者観覧席は3年生の保護者・家族(各家庭2名)に限定させていただきま す。3年生の保護者・家族以外の方の入場・観覧はご遠慮ください。
- ◎プログラム(2枚)を入場証とします。入場時、受付で提示してください。(プログラムのコピー不可)
- ◎観覧中、日傘を使用しますと、視界の妨げになりますので、できるだけ帽子等を利用し暑さ対 策をしてください。
- ◎体育大会当日、お車での来校、また学校周辺への駐車が無いようご協力お願いします。
- ◎ビデオやカメラで撮影した体育大会の様子をインターネットや動画投稿サイト・個人の SNS などへ掲載することは禁止させて頂きます。
- ◎当日、生徒の給食はありません。お弁当の準備をお願いします。
- ◎入場制限、管理の点から、北門からの出入りは行っておりません。正門に回って頂きますようお願 いします。

以上の点、ご理解とご協力をお願いいたします。

夏休み中や最近のお子様の様子はいかがでしょうか?何か気になることや、変わった様子があった 場合は遠慮なく担任を通じて学校へ連絡してください。一緒に考えていきたいと思います。